

ようこそ、旭川医科大学小児科へ。

人生は、ひとそれぞれ。悩みも、ひとそれぞれ。
地域枠入学者も。道外出身者も。
子育てしながら働く人も。フルタイムで働く人も。
色々な人が集まり、みんながそれぞれに頑張っている。
それが、旭川医科大学小児科です。

こども達の笑顔を守ること。それは未来を守ること。

少子化だからこそ、小児科医は求められています。
子ども達の「ありがとう」に出会った時、あなたは圧倒的な喜びと、やりがいを感じるでしょう。



小児科医になる。それは自分の可能性を広げるということ。

感染・免疫も、循環器も、内分泌も、神経も、血液・悪性腫瘍も、そして新生児も。
探しているもの全てがここに。

旭川医科大学小児科。あなたにとって最高の選択。

キャリアアップに必要なことは、すべて上級医が指導してくれます。
あなたの将来のために、最初に行うこととはたった一つ。
少しの勇気を出して入局を決断すること。
きっとあなたにとって、最高の選択になるでしょう。

小児科医のキャリアを比較する。



石羽澤 映美

卒業年 平成18年
現在の所属 旭川医科大学小児科

これまでの経歴

H18.4 旭川厚生病院初期研修医
H19 結婚（夫は眼科医です）
H20.4 旭川医科大学小児科
10 旭川厚生病院小児科
H21.10 名寄市立病院小児科
H22.4 旭川厚生病院小児科
H22 第1子出産（産休育休11か月）
H24 小児科専門医取得
H25 第2子出産（産休育休10か月）
H27.4 旭川医科大学小児科
H30 渡米（夫の留学についてきました）
H31.2 旭川医科大学小児科
(感染免疫グループ)
現在に至る

旭川医科大学小児科を選んだ理由

- ①未来ある子どもを助けたい。
- ②もし子供が生まれたら、自分の知識が役に立つかも。

③モデルロールとなるかっこいい女医が多い（入局したら自分も輝けるような気がします）。

結婚、子育てしながらの仕事は？

なんとかなる！
もちろん、仕事も育児もひとりではできません。家族や同僚の好意に甘えた上で成り立っていることを自覚し、感謝の気持ちを忘れないように心がけています。



山木 ゆかり

卒業年 平成25年
現在の所属 旭川厚生病院小児科

これまでの経歴

H25.4 名寄市立総合病院初期研修医
H26 結婚（夫は耳鼻科医です）
H27.4 旭川医科大学病院小児科
10 網走厚生病院小児科
H29.4 旭川厚生病院小児科
6 第1子出産（産休育休12か月）
H30.4 復職

現在に至る

旭川医科大学小児科を選んだ理由

- 地元が岩手県なので地元に戻るかとても迷いました。
- お子さんや家族に寄り添い日々の診療を行う旭川医大の先生方に魅力を感じました。
- 医局の雰囲気もとても温かく、活躍している女医さんも多いことから旭川医大に心を決めました。

結婚、子育てしながらの仕事は？

日々めまぐるしくはありますが、充実しています！
時間の制約もあり、周りの方々にご迷惑をおかけしてしまってはいますが、ご配慮頂いていることに感謝し、精一杯働くことを心がけています。子育ては仕事に生かされる部分が多く、以前より時間や仕事の質を大切にすることになりました。



松本 尚也

卒業年 平成26年
現在の所属 旭川医科大学小児科

これまでの経歴

H26.4 旭川医科大学病院初期研修医
H28.4 名寄市立総合病院小児科
H29.4 広域紋別病院小児科
H30.4 市立稚内大学小児科
H31.4 旭川医科大学病院
(血液腫瘍グループ)

現在に至る

旭川医科大学小児科を選んだ理由

医師のイメージとして、時間外でも相談に乗ってくれる地元（深川市）の小児科医院の印象が強かったです。
道内で小児科医として働くことをずっと思っていた。



今西 梨菜

卒業年 平成27年
現在の所属 旭川医科大学小児科

これまでの経歴

H27.4 名寄市立総合病院初期研修医
H29.4 名寄市立総合病院小児科
H30.4 広域紋別病院小児科
H31.4 旭川医科大学小児科
(中期ローテーション)

現在に至る

旭川医科大学小児科を選んだ理由

地域枠で入学したこともあり、旭川医大の医局に所属する必要がありました。
患者さんに対する熱意が感じられて、自分もこうなりたいと思える先生が多く所属していたのが小児科でした。

旭川医科大学小児科を選んで良かったと思うこと

指導体制がしっかりしていて、困り感なく働くことができています。働き方や働き先についても、境遇に合わせ、親身になって相談に乗ってくれます。